

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法

什器備品 法人税法の規定に基づく定額法

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 預金	15,703,097			15,703,097
小 計	15,703,097			15,703,097
特定資産 退職給与引当資産	3,650,370	800,809		4,451,179
奨学研究基金預金	287,717,918			287,717,918
奨学貸付金	54,147,000		3,814,000	50,333,000
小 計	345,515,288	800,809	3,814,000	342,502,097
合 計	361,218,385	800,809	3,814,000	358,205,194

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産 預金	15,703,097	( )	( 15,703,097)	( )
小 計	15,703,097	( )	( 15,703,097)	( )
特定資産 退職給与引当資産	4,451,179	( )	( 4,451,179)	( )
奨学研究基金預金	287,717,918	( 287,717,918)	( )	( )
奨学貸付金	50,333,000	( )	( 50,333,000)	( )
小 計	342,502,097	( 287,717,918)	( 54,784,179)	( )
合 計	358,205,194	( 287,717,918)	( 70,487,276)	( )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,293,606	2,279,228	14,378
合 計	2,293,606	2,279,228	14,378